

令和8年度川崎市総合防災訓練 会場設営運営等業務委託 仕様書

1 業務件名

令和8年度川崎市総合防災訓練 会場設営運営等業務委託

2 目的

川崎市（以下「発注者」とする。）が主催する「川崎市総合防災訓練」（第47回九都県市合同防災訓練川崎市会場）の運営・進行管理、設営及び撤去等を円滑に行い、訓練を事故なく万全に行うことを目的とする。

3 履行期間

契約日から令和8年11月30日（月）まで

4 訓練実施場所及び訓練時間（所在地の概要は、別紙1参照）

- (1) 避難所運営訓練、避難所医療訓練、救援物資緊急輸送訓練（到着）、情報収集訓練、道路啓開訓練、ライフライン復旧訓練、救出救護訓練、

場所：住吉中学校（中原区木月住吉町27-1）

時間：令和8年10月25日（日）9：00～12：30（閉会式を含む）

- (2) 啓発展示

場所：中原平和公園（中原区木月住吉町33-1）

時間：令和8年10月25日（日）9：00～12：00

- (3) 救援物資緊急輸送訓練（出発）

場所：中原区備蓄倉庫（中原区小杉町3丁目245 中原区役所内）

時間：令和8年10月25日（日）8：30～11：00

- (4) 関係車両駐車場

場所：神奈川県立住吉高等学校（中原区木月住吉町34-1）

時間：令和8年10月25日（日）7：30～14：00

※車両の出入する時間帯

5 訓練の概要

各訓練の概要は次のとおりとする。なお、設営物等の詳細については、「6 業務内容」で定める。

- (1) 避難所運営訓練

自主防災組織が中心となって住吉中学校に避難所を開設するとともに、発災数日後を想定し、要配慮者やペット同行避難等への対応も含む避難所運営を行う。また、LPガスによる炊き出しを実施する。

- (2) 避難所医療訓練

医療スタッフによる避難所巡回を行い、体調を崩した避難者等への対応を行う。

- (3) 救援物資緊急輸送訓練

国からのプッシュ型支援が行われるとの想定のもと、トラックにより支援物資を避難所へ輸送し、荷下ろし及び避難者へ配布するための作業を行う。

(4) 情報収集訓練

発注者の消防ヘリが訓練会场上空を飛行し、搭載カメラにより撮影した映像を住吉中学校会場で受信するとともに、場内に設置したモニターに表示する。

(5) 道路啓開訓練

道路をふさぐ多量の瓦礫や倒木を重機及び人力によって除去し、通行可能とする。

(6) 救出救護訓練

模擬構造物等を配置した現場において、警察、自衛隊、消防が救出活動を行うとともに、医療チームによる救護活動を実施する。

(7) ライフライン復旧訓練

電気、水道、ガス、電話（固定電話及び携帯電話）の各ライフライン機関が模擬復旧作業を実施する。

(8) 啓発展示

災害に関するパネル等の展示、ミニ講座を通じ、市民の防災意識を高める。

6 業務内容

(1) 業務の運営・進行管理

ア 発注者との協議の実施

受注者は、本業務委託を履行するに当たり、発注者との協議（打合せや現場確認等）を入念に行うこと。

イ 会場責任者の選任

受注者は、委託契約締結後、同種の防災訓練を担当した経験を有する会場責任者を最低1名決め、発注者（施設管理者含む）からの指示に迅速かつ的確に応えることのできる体制を整えること。また、会場責任者の氏名、緊急連絡先、業務分掌を示した組織体系図を作成し発注者に提出すること。

ウ 作業責任者の選任

(ア) 会場設営作業の指揮監督の任に当たる作業責任者1名を置くこと。

(イ) 作業責任者は、作業従事者及び訓練準備を行う参加機関等の安全確保に十分配慮し、設営中に事故等が発生した場合は速やかに対処すること。

(2) 会場の設営・撤去

ア 設営・撤去時期

各会場の設営・撤去については、原則として次の期間内に行うこと。

住吉中学校

設営開始：令和8年10月24日（土） 9：00（予定）

設営完了：令和8年10月24日（土） 17：00（予定）

撤去開始：令和8年10月25日（日） 12：30 ※市担当者が訓練終了後に別途指示

撤去完了：令和8年10月25日（日） 18：00（予定）

中原平和公園

設営開始：令和8年10月24日（土） 9：00（予定）

設営完了：令和8年10月24日（土） 17：00（予定）

撤去開始：令和8年10月25日（日） 12：30 ※市担当者が訓練終了後に別途指示
撤去完了：令和8年10月25日（日） 18：00（予定）

神奈川県立住吉高等学校

設営開始：令和8年10月25日（日） 6：00（予定）

設営完了：令和8年10月25日（日） 7：00（予定）

撤去開始：令和8年10月25日（日） 14：00 ※市担当者が車両退出後に別途指示

撤去完了：令和8年10月25日（日） 18：00（予定）

イ 検査の実施等

- ・受注者は、設営後、速やかに発注者に報告し検査を受けること。検査により指摘された内容については、直ちに修正を行い、再検査を受けること。
- ・発注者への報告用として、事前・事後の写真による報告書を作成すること。
- ・撤去及び原状回復後は、速やかに発注者及び各施設管理者の検査を受けること。
- ・検査により、既存の建物施設や地面アスファルト等に設営に伴う損傷が認められた場合には、直ちに修復等の処置を行うこと。
- ・遊具、樹木等、設置物等の現状維持について、細心の注意を払うこと。

ウ 設営・撤去時の注意事項

- ・受注者は、訓練終了後、所定の期間内に設営物の解体撤去を行い、作業後は木片や釘その他訓練で使用したもの的一切を残置しないこと。特に、住吉中学校及び中原平和公園は、普段多くの乳幼児や児童・生徒が立ち入る場所であることから、細心の注意を払うこと。
- ・撤去の際、会場整備に伴い移動した資機材等は従前の場所に戻すこと。
- ・車両の通行等により泥濘が生じた場合、必要に応じ原状回復を行うこと。
- ・当日の天候等によっては、作業完了の前に薄暮又は日没を迎える可能性がある。受注者は安全かつ確実に作業を完了できるよう必要に応じて、照明等を用意すること。

エ 各種設営物等の安全性等の確保

- ・受注者は、雨天や強風のほか、訓練の一環として消防局ヘリコプターが住吉中学校の上空飛行の影響でテントや看板等が飛散することのないよう安全に配慮した設営を行うこと。また、その対応策については、事前に発注者に説明すること。
- ・各種設営物は崩壊・倒壊等の危険がないよう安全性に配慮した仕様とすること。
- ・設営時に発生する音等により、施設関係者や周辺住民等に迷惑がかからないよう十分に配慮すること。
- ・訓練中における視察者等の安全を確保するため、セーフティコーン等による安全防護措置を講じること。

オ 各種設営物の製作・調達

- ・受注者は、訓練の実施に必要な各種設営物の製作・調達を行うこと。なお、規格及び数量等は、別添「委託業務内容詳細」のとおりとする。

(ア) 住吉中学校訓練用設置物

- ・模擬構造物、設置場所の詳細については（別紙2～5）を参照のこと。なお、設置にあたっては散乱物対策としてブルーシート等で養生を行うこと。

(イ) 中原平和公園訓練用設置物

- ・テントの設置場所の詳細については（別紙１－３）を参照のこと。なお、地面に杭を打ち込むことができない現場のため、テント等の固定は重りを用いること。

（ウ）看板

- ・訓練実施のために必要な事前周知看板、案内用看板、その他訓練に必要な看板の製作、設置、撤去を行うこと。
- ・事前周知看板（別紙６）については、令和８年１０月１６日（金）までに設置するものとする。（設置箇所については後日調整とする。）
- ・杭打ち等を行った場合、撤去時に原状復帰を行うこと。

（エ）住吉中学校会場における音響設備

- ・訓練実施中のアナウンス及び閉会式において、グラウンド内に音が届くよう音響機器を使用する。
- ・音響設備に関する業務については、訓練当日のオペレーションのほか、設営に必要な備品・消耗品類の用意、音響設備の現場設営、稼動確認、使用電源の確保、設営後の解体撤去、会場の完全な原状回復を含むものとする。
- ・設営完了後は、速やかに発注者の担当者へ報告し、検査を受け、検査による指摘箇所が見つかった場合は、直ちに修復等の措置を行うこと。
- ・訓練当日は、イベント音響の実務に習熟した技術者がこれらの機器を操作すること。
- ・会場周辺は住宅地のため、敷地外への音漏れ等が極力少なくなるよう注意すること。

（オ）駐車場区画の作成

住吉高等学校の指示した場所（別途調整）に関係車両用の駐車区画を白線やコーンバー等で区切り作成すること。

（カ）電源の確保

住吉中学校会場及び中原平和公園会場には、訓練会場の設営・運営に利用できる既設の電源がないことから、受注者が発電機又は蓄電池等を持ち込み必要な電力を確保すること。

（キ）その他

その他発注者が指定する資機材の調達搬送、屋内会場の養生、立入り制限エリアへの表示等の設営・撤去を行うこと。

（３）救援物資緊急輸送訓練の看板設置及び撤去

受注者は、救援物資緊急輸送訓練の看板（別紙６）を製作し、担当者の指定する日時及び場所において看板の設置、撤去を行うこと。

（４）交通誘導業務

受注者は、関係車両の出入りにかかる事故を防止し、訓練を安全に実施するため次のとおり交通誘導業務を実施すること。

ア 指定する場所（別紙７参照）に交通誘導員を配置すること。なお、この業務に従事するに当たっては、国土交通省が定める職種区分に基づく交通誘導員Ｂに相当する者を選任すること。

イ 業務の実施時間、場所及び人数は、次のとおりとする。従事時間中は各ポストに１名を配置し、必要に応じ休憩・交代に伴う交代要員を確保すること。

	会場区分	区分	ポスト数	従事時間	備考
1	住吉中学校	交通誘導	1	令和8年10月24日(土) 9:00～17:00	設営時
			2	令和8年10月25日(日) 7:00～18:00	運営・撤去時
2	中原平和公園	交通誘導	1	令和8年10月24日(土) 9:00～17:00	設営時
			1	令和8年10月25日(日) 7:00～18:00	運営・撤去時
3	住吉高等学校	交通誘導	3	令和8年10月25日(日) 7:00～14:00	運営・撤去時

(5) 夜間警備業務

中原平和公園会場について、10月24日(土)に設営したテント等へのいたずらや事故等を防止するため、警備員を配置し、巡回警備を実施すること。

	会場区分	区分	ポスト数	従事時間	備考
1	中原平和公園	巡回	1	令和8年10月24日(土) 17:00～10月25日(日) 7:00	設営時

(6) 臨時救護所の設営

訓練中の負傷者や体調不良者の発生に備えた臨時救護所を住吉中学校会場に設営する。なお、救護所の運営については発注者が行う。

ア 発注者は、校舎内の空調設備の整った部屋を確保する。

イ 応急手当に必要な物品については、次のとおりとする。

会場	物品名	数量	準備する者
住吉中学校会場	救急セット(伸縮包帯、ネット包帯、三角巾、絆創膏、サージカルテープ、清浄綿、鼻用脱脂綿、消毒液、綿棒、体温計、冷却シート、人工呼吸時用一方弁付きマスク、添木、はさみ、爪切り、ピンセット)	1	発注者
	AED	1	発注者
	車いす	1	受注者
	瞬間冷却パック	10	受注者
	経口補水液	10	受注者

(7) 啓発用配布品の製作等

市民の防災意識の向上及び家庭での平時からの備えを促進するための啓発品として、オリジナルのプラスチック製ボトルを製作すること。なお、訓練本番時の配布に係る活動は、発注者が行う。(別紙8参照)

(8) 会場の清掃及び環境配慮事項

- ・受注者は、発生した廃材、ごみ等(参加者の持ち込みごみ含む)の処理を適正に行うこととする。
- ・ごみ対策として、ペットボトル、プラスチック、びん・缶、普通ごみの分別回収用ごみ箱一式を住吉中学校会場に2箇所、中原平和公園会場に1箇所それぞれ設置すること。設置場所については、発注者担当職員の指示によるものとする。
- ・業務の実施に当たっては、省資源・省エネルギー、廃棄物の減量化・再資源化に努めるとともに、環境関係法令の規則等を厳守すること。
- ・発注者への提出書類及び添付書類等については、原則として再生紙を使用すること。
- ・業務実施時に車両を使用する場合は、アイドリングストップを徹底し、他者に運搬等を委託する場合においてもその周知に努めること。
- ・撤収作業終了後に、使用した施設の簡易清掃を実施すること。

(9) 保険への加入

訓練参加者等の訓練時における事故への適正な補償を行うため傷害保険等へ加入すること。

ア 加入保険

- ・全会場における訓練時の事故に対する補償のため、必要な保険に加入すること。
- ・加入期間については、令和8年10月25日(日)1日間とすること。
- ・補償内容については、次に記載する補償額以上のものとすること。
- ・保険対象人数が実際と著しく異なる場合には、追加加入の必要性等を発注者と協議すること。

保険の種目	保険の対象人数		補償内容
訓練参加者傷害保険	・住吉中学校 ・中原平和公園 ・緊急物資輸送の出発点 (救出救護訓練、避難所開設 運営訓練、緊急物資輸送訓練、 その他)	500人	死亡・後遺症 500万円 入院日額 5,000円 通院日額 3,000円
訓練見学者傷害保険	・住吉中学校 ・中原平和公園 (救出救護訓練、避難所開設 運営訓練、啓発ブース、その他)	500人	同上

イ 保険証券(写し)の提出

保険への加入後、速やかに保険証券の写しを発注者に提出すること。

(10) 会場案内チラシの作成

訓練会場で配布する案内チラシ（A 3 カラー 2 つ折り両面印刷）1,000 部を作成・印刷すること。なお、チラシの原稿データは発注者が支給するものとする。

(11) 連絡用トランシーバーの用意

訓練当日に発注者職員間の連絡に用いるため、I P トランシーバー・インカムセット（レンタル品で可）を 20 台用意すること。また、職員がトランシーバーの操作方法を習熟するため、事前に川崎市危機管理本部に納品すること。

(12) 訓練の中止・縮小について

本訓練は、実際の災害や台風、気象警報の発令等の場合に発注者の決定により中止・縮小することがある。その場合の違約金の額は、次の割合を基本として別途協議し決定する。また、下記以外の場合については別途協議によるものとする。

訓練実施日の 14 日前～8 日前	総支払額の 60 %
訓練実施日の 7 日前～3 日前	総支払額の 80 %
訓練実施日の 2 日前～当日	総支払額の 100 %

7 一般事項

(1) 受注者は、本契約締結後、速やかに委託料金内訳書を提出すること。

(2) 受注者は、発注者の求めに応じて業務の進捗状況等を報告すること。また、万が一、工程に遅れが生じた場合には、速やかに発注者に報告し、指示を仰ぐこと。

(3) 受注者は、各訓練会場において関係者以外立入り禁止とされているエリアに無断で立ち入らないこと。

(4) 業務の実施に必要な備品等は、発注者が提供するものを除き受注者が用意すること。

(5) 受注者は、本業務を遂行するに当たって、市民サービスの提供者としてふさわしい言動や身だしなみに努めるとともに、関係法令を遵守し、市民の信頼を失うことのないよう細心の注意を払うこと。また、市民等からの意見には真摯に対応し、直ちに発注者に報告すること。

(6) この仕様書に定めのない事項については、別途協議の上、定めるものとする。

委託業務内容詳細

※消耗品以外の物品、備考欄等にて特記あるもの以外については、訓練終了後に受注者が撤去する。

会場設営関係

No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
1 会場設営関係				
避難所運営・救出救護訓練会場（住吉中学校）				
(1)	パイプテント(3間×2間)（三方幕無）	8	張	音響ブース含む 固定は重り・杭いずれも可
(2)	パイプテント(1.5間×2間)（三方幕無）	2	張	総合受付・啓発用
(3)	会議用テーブル(1,800mm×450mm)	36	台	音響ブース4、受付・啓発4、体育館28
(4)	ビニールクロス	4	枚	受付・啓発テーブルに装着
(5)	パイプ椅子	296	脚	観覧席220、啓発10、体育館66
(6)	音響設備(マイク2本、スピーカー5台)	1	式	電源は発電機等で確保すること
(7)	セーフティコーン	49	本	
(8)	コーンバー(L=1.5m)	50	本	
(9)	指揮台（観閲台W1,200mm×D900mm×H800mm）	1	台	
(10)	訓練看板(1,800mm×900mm)	2	枚	
(11)	事前周知看板、救援物資看板、各種訓練看板等(1,800mm×450mm)	10	枚	
(12)	テント吊り下げ看板	3	枚	
(13)	会場誘導看板	8	枚	
道路啓開サイト（別紙2参照）				
(1)	瓦礫(コンクリート片、廃材(丸太又は木材)それぞれ2立方メートル)	1	式	地面をブルーシートで養生する
Aサイト（別紙3参照）				
(1)	倒壊模擬家屋(W5,000mm×D3,000mm×H2,000mm)	1	棟	地面をブルーシートで養生する
(2)	瓦礫(コンクリート片、廃材(丸太又は木材)それぞれ1.5立方メートル)	1	式	
Bサイト（別紙4参照）				
(1)	安全マット	1	枚	訓練後、発注者が引き取る
(2)	救助用ロープ(白2・赤2・緑1いずれも12mm×200m)	1	式	訓練後、発注者が引き取る
Cサイト（別紙5参照）				
(1)	廃車車両(搬入・搬出費含む、車種は問わない)	2	台	地面をブルーシートで養生する
(2)	電柱(5,000mm程度)	1	本	コンクリート製でも大型パイプ等を用いて制作した模擬電柱でも可
交通誘導員（別紙7参照）				
(1)	交通誘導員(制服警備)	1	ポスト	10/24 9時から17時まで
(2)	交通誘導員(制服警備)	2	ポスト	10/25 7時から18時まで
小計				
啓発展示会場（中原平和公園）				
(1)	パイプテント(1.5間×2間)（三方幕無）	40	張	重り固定
(2)	会議用テーブル(1,800mm×450mm)	80	台	
(3)	ビニールクロス	80	枚	会議用テーブルに装着
(4)	パイプ椅子	160	脚	
(5)	テント吊り下げ看板	50	枚	
(6)	セーフティコーン	30	本	
(7)	コーンバー(L=2m程度)	24	本	
(8)	訓練看板(1,800mm×900mm)	1	枚	
(9)	事前周知看板(1,800mm×450mm)	2	枚	
交通誘導員・夜間警備員（別紙7参照）				
(1)	交通誘導員(制服警備)	1	ポスト	10/24 9時から17時まで
(2)	交通誘導員(制服警備)	1	ポスト	10/25 7時から18時まで
(3)	夜間巡回警備員(制服警備)	1	ポスト	10/24 17時から10/25 7時まで
小計				

No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
1 会場設営関係（前頁より続く）				
関係車両駐車場（神奈川県立住吉高等学校）				
(1)	セーフティコーン	60	本	
(2)	コーンバー（L=2m程度）	60	本	
(3)	駐車場看板（1,800mm×450mm）	1	枚	
交通誘導員（別紙7参照）				
(1)	交通誘導員（制服警備）	3	ポスト	10/25 7時から14時まで
	小計			

No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
2 共通資機材等				
無線機及びパンフレット印刷				
(1)	IPトランシーバー、インカムセット（事務局員連絡用）	20	台	事前に危機管理本部へ
(2)	会場案内パンフレット（A3カラー2つ折り両面印刷）	1000	枚	原稿を市から支給しカラー印刷
	小計			

No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
3 啓発用配布品の製作等				
啓発用配布品の製作等（別紙8参照）				
(1)	オリジナルプラスチック製ボトル（300本）の製作	1	式	デザインデータは発注者から支給
	小計			

No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
4 保険関係				
(1)	レクリエーション傷害保険加入 （訓練参加者500人、一般参加者500人） 保険期間 令和8年10月25日（日）1日間	1	式	死亡後遺症 500万円 入院保険金 5,000円／日 通院保険金 3,000円／日
	小計			

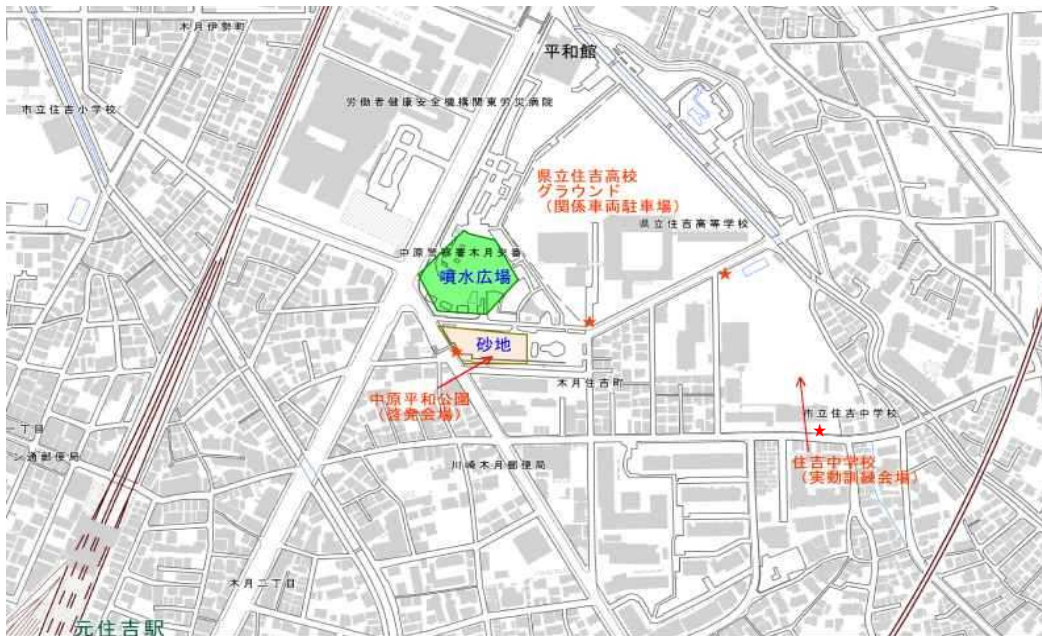
No.	項目／名称／規格	数量	単位	備考
5 設営・撤去・運営費				
(1)	資機材調達費	1	式	リース品は損料または賃料込み額、救護所物品含む
(2)	設営撤去費	1	式	処分費・運搬費込み
(3)	その他運営管理経費	1	式	
	小計			

以下余白

訓練会場全体図

【別紙1】

1 住吉中学校、中原平和公園、神奈川県立住吉高等学校



- (1)住吉中学校(中原区木月住吉町27-1)
 - (2)中原平和公園(中原区木月住吉町33-1)
 - (3)神奈川県立住吉高等学校(中原区木月住吉町34-1)
- ★は、いずれも車両出入口

2 救援物資緊急輸送訓練(出発)



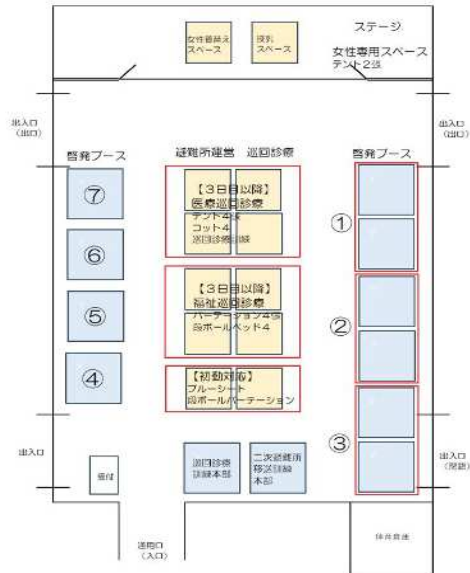
- 中原区備蓄倉庫(中原区小杉町3丁目245 中原区役所内)
- ★は、出入口

本仕様書の地図類の出典: 地理院タイル(地理院地図・淡色)を加工して作成

住吉中学校



住吉中学校(体育館及び周辺)



【屋内啓発ブース】

啓発ブース区分けのみ、テントなし
1区画：4m×3m 机：28 椅子：66
（啓発内容（区画数）：実施団体）

- ①災害ボランティア（2）：社会福祉協議会（机：4 椅子：8）
- ②口腔ケア（2）：川崎市歯科医師会・中原区歯科医師会（机：4 椅子：8）
- ③エコノミークラス症候群予防（2）：薬道整備師会（机：4 椅子：18）
- ④食品衛生・感染症対策（1）：中原区役所衛生課（机：2 椅子：4）
- ⑤看護師視点の防災（1）：川崎市看護協会（机：2 椅子：4）
- ⑥災害時の医薬品（1）：川崎市薬剤師会（机：2 椅子：4）
- ⑦備蓄食品（1）：川崎市栄養師会（机：2 椅子：4）

【屋外啓発ブース】

- ⑧ペット防災（1）：中原区役所衛生課（テントセット必要）机：2 椅子：4

【巡回診療訓練】

医療本部（机：2 椅子：4）
福祉本部（机：2 椅子：4）

【受付訓練】

受付（机：2 椅子：4）



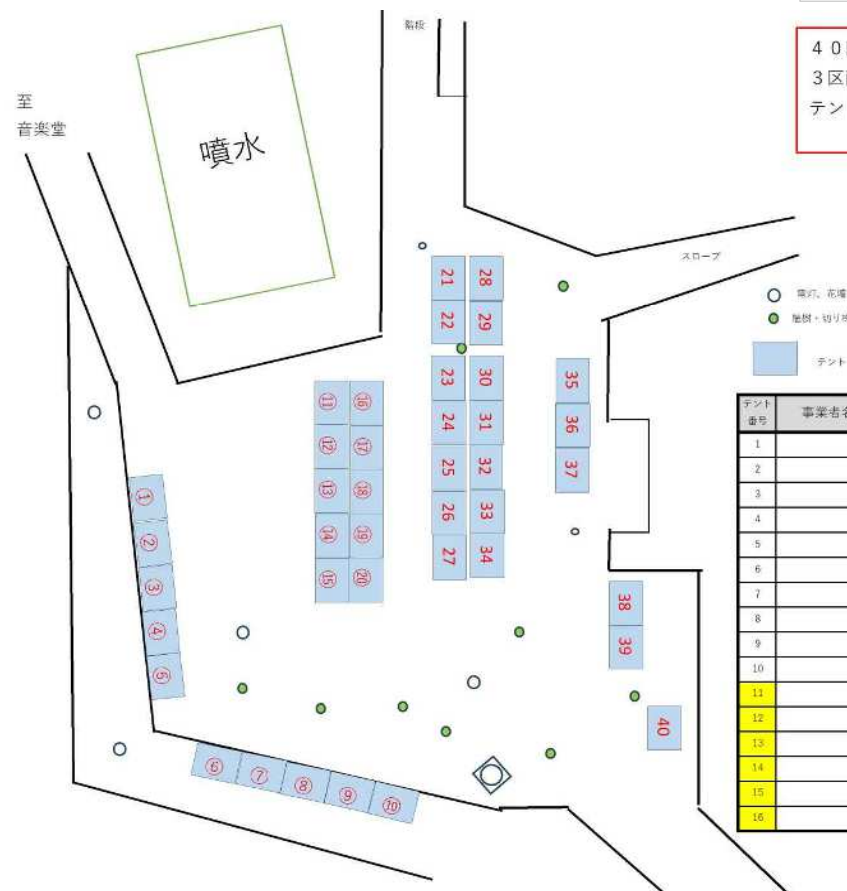
【A-6】救援物資緊急輸送訓練
【A-7】燃料補給訓練

中原平和公園会場 (噴水広場)

【別紙1-3】

啓発ブースの配置は調整中

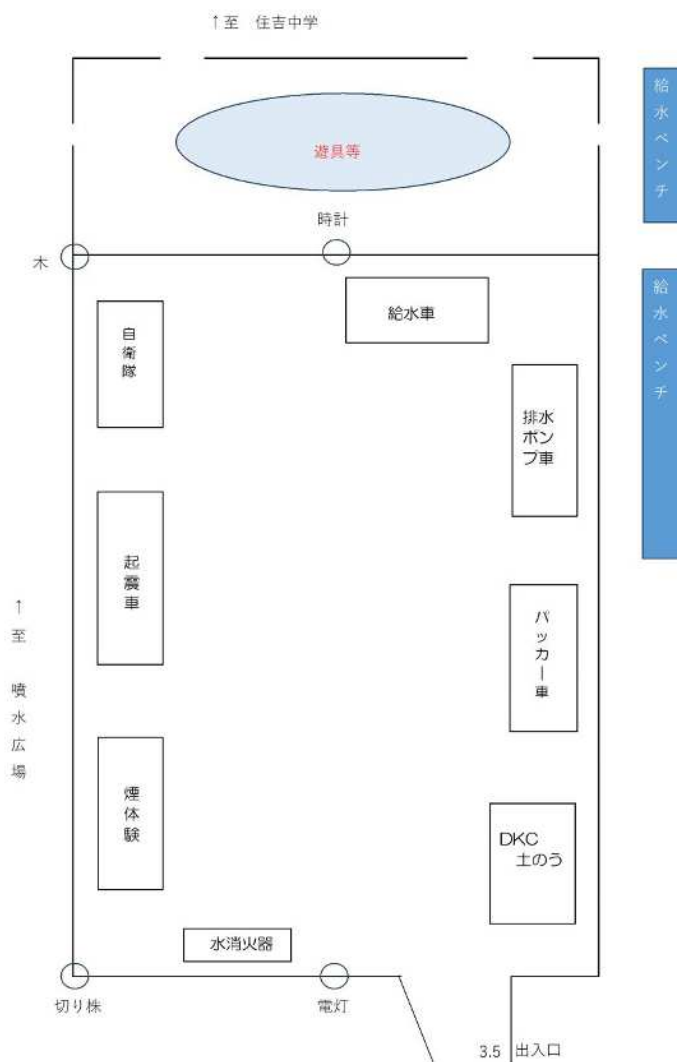
40区画を想定
3区画は車両を展示する(トイレカー、トヨタ電気自動車、消防団車両)
テント: 37 机: 37 椅子: 148



テント 番号	事業者名	展示内容	テント 番号	事業者名	展示内容	テント 番号	事業者名	展示内容
1			27			33		
2			28			34		
3			29			35		
4			30			36		
5			31			37		
6			32			38		
7			33			39		
8			34			40	区立施設管理担当	総務課
9			35					
10			36					
11			37					
12			38					
13			39					
14			40					
15								
16								

※看板の設置箇所については後日調整とする。

中原平和公園会場 (砂地)



上下水道局、環境局、自衛隊の3ブースで、テント・机・いす3セット必要になる
★訓練前日に搬入しておき、当日、車両入構後に組み立てる。

自衛隊
起震車 (2,4m×7m)
煙体験
水消火器
給水車
排水ポンプ車 (2,3m×7,6m)
バッカー車 (2m×7m)
DKC

※看板の設置箇所については後日調整とする。

住吉中学校 使用テント・机・椅子等詳細

テント位置	名称	使用テント	テーブル (1800mm×450mm)	いす
視察場所	観覧席	3間×2間 7張	0	196
視察場所横	映像・音響卓含む	3間×2間 1張	4	8
体育館付近の屋外	運営本部・啓発ブース	2間×1.5間 2張	4	8
屋外藤棚など	観覧・休憩用いす		0	18
体育館内	体育館内訓練ブース		28	66
計			36	296

中原平和公園 使用テント・机・椅子等詳細

テント位置	名称	使用テント	テーブル (1800mm×450mm)	いす
噴水広場	啓発ブース	2間×1.5間 40張	80	160
計			80	160

両会場とも、運営本部・啓発ブース用の机にはビニールクロスを取り付けること。

道路啓開訓練(住吉中学校会場)

道路啓開サイト

想定：地震により倒壊した建物等の瓦礫により交通障害が発生。ローダー車や作業員等で構成される道路啓開部隊により交通障害を排除する。

必要資材

・瓦礫(コンクリート片及び丸太等の木材) それぞれ2立方メートル

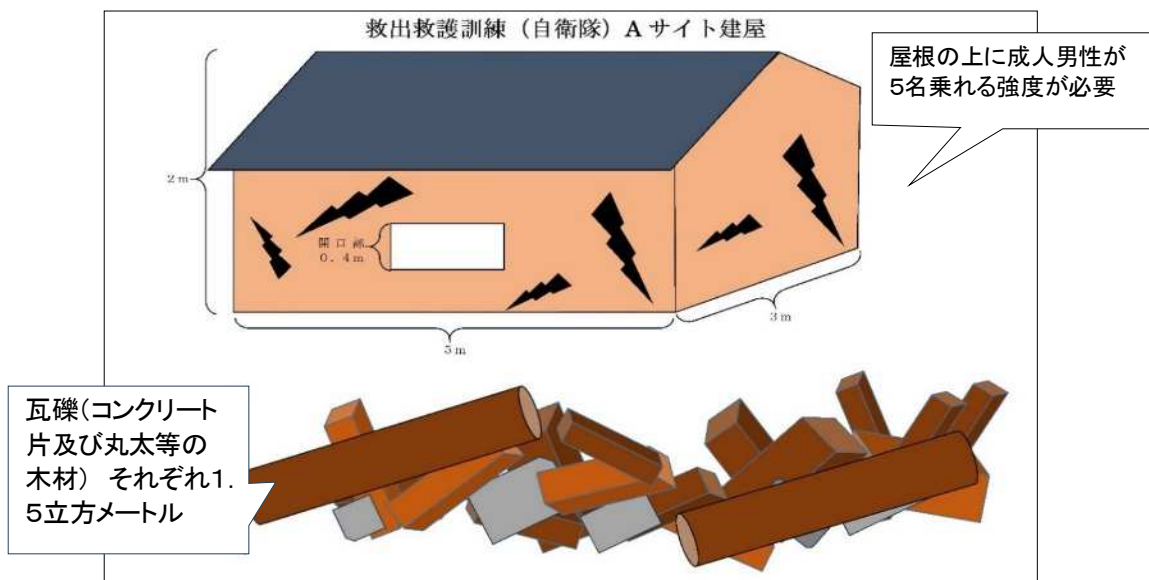
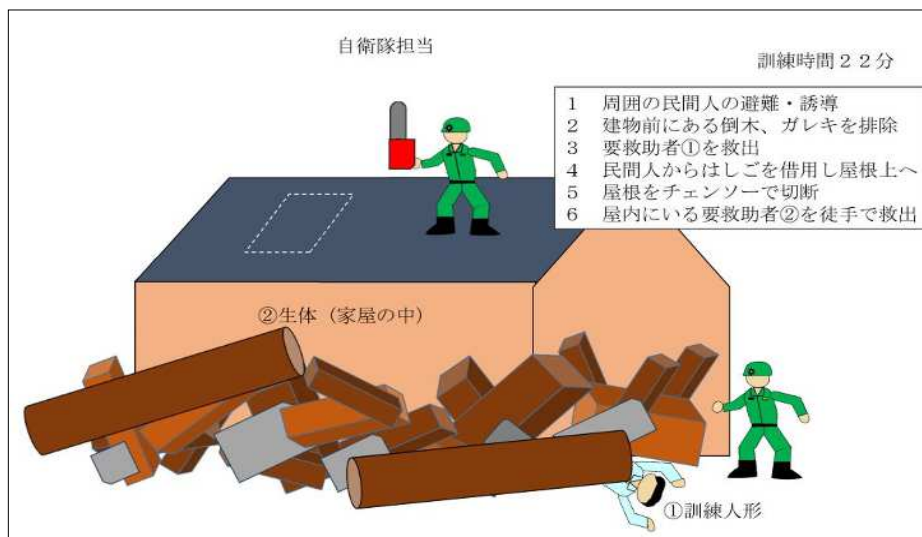


道路啓開・参考

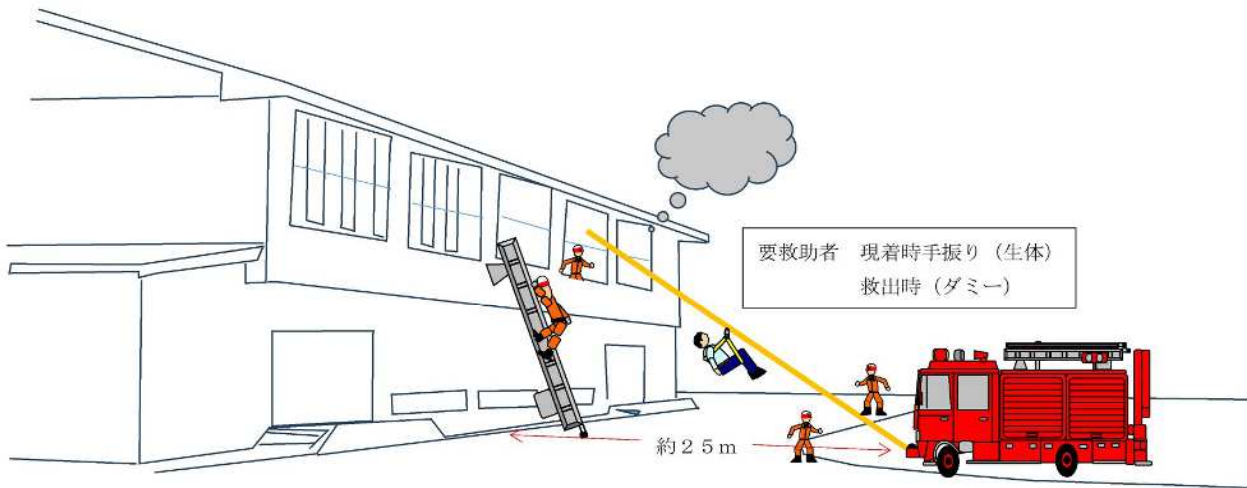


救出救護訓練(Aサイト)

【別紙3】



救出救護訓練(Bサイト)



三連はしごにより体育館へ進入後、体育館内H鋼及び救助工作車を係留点とした斜めブリッジ救出を実施する。
救出後、隊員2名の緊急脱出を実施

【安全な実施のため、受注者が用意する物品】

- 1 ナイロンレンジャーロープ ※全てナイロン3打ち (M打)
東京製綱繊維ロープ株式会社製
 - ・白 12mm×200m 2本
 - ・赤 12mm×200m 2本
 - ・緑 12mm×200m 1本
- 2 安全マット
株式会社FS・JAPAN製 ハーフサイズ安全マットFSMAT-1100又は同等品
 - 数量：1個
 - 大きさ：1,800mm×1,100mm×500mm
 - 生地：エステル帆布、エステルメッシュ
 - 中身：軟質ウレタン、ハイエチレン
 - 持ち手：PPテープ

いずれも、訓練終了後は発注者が引き取ることとする。

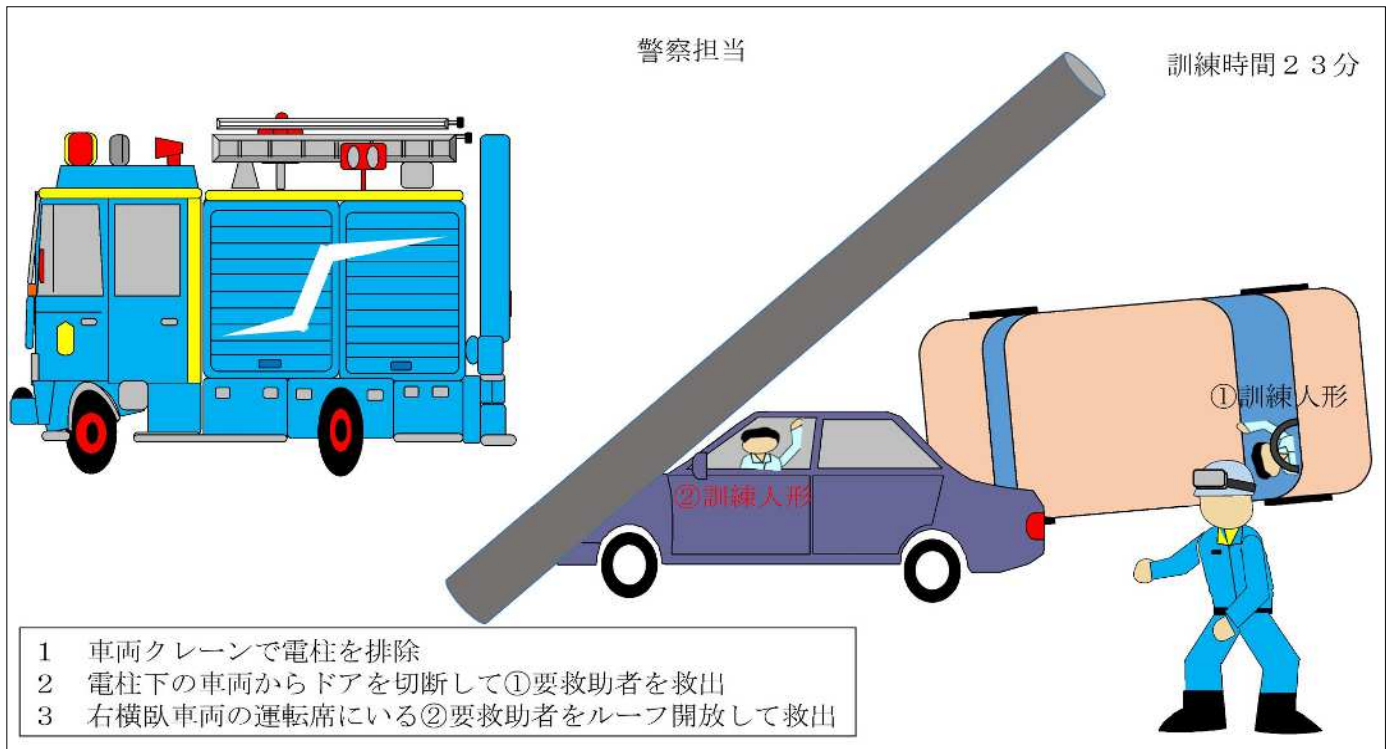
救出救護訓練(Cサイト)

Cサイト

地震により倒壊した電柱が車両に衝突。大型油圧救助器具等で車両の天井を開放し要救助者(警察が用意するダミー人形)を救出。

※電柱は5m程度(廃材、持ち運び可能な長さ)

※廃車車両は2台、オイル等及びガラスを取り除いた状態で配置すること。



訓練使用立看板一覧

【別紙6】

	規格 単位mm	数量	種別
①	1800×900(脚300)	3	訓練看板
②	1800×450(脚300)	20	事前周知看板、救援物資看板、各種訓練看板、駐車場等
③	250×600	50	テント吊り下げ看板
④	420×297	8	会場誘導看板

① 訓練看板

**令和8年度
川崎市
総合防災訓練**

**第47回
九都県市合同防災訓練
川崎市会場**

**一手先の備えが、
命を守る。**

KAWASAKI CITY

900mm

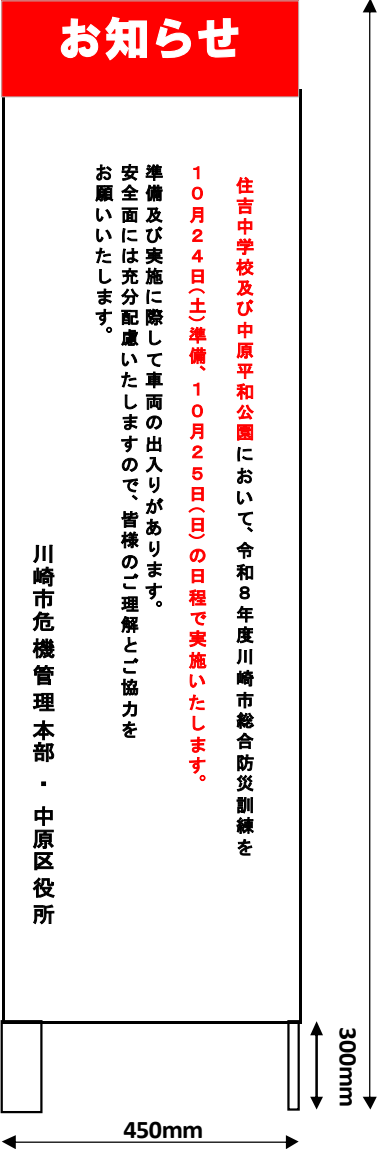
1800mm

300mm

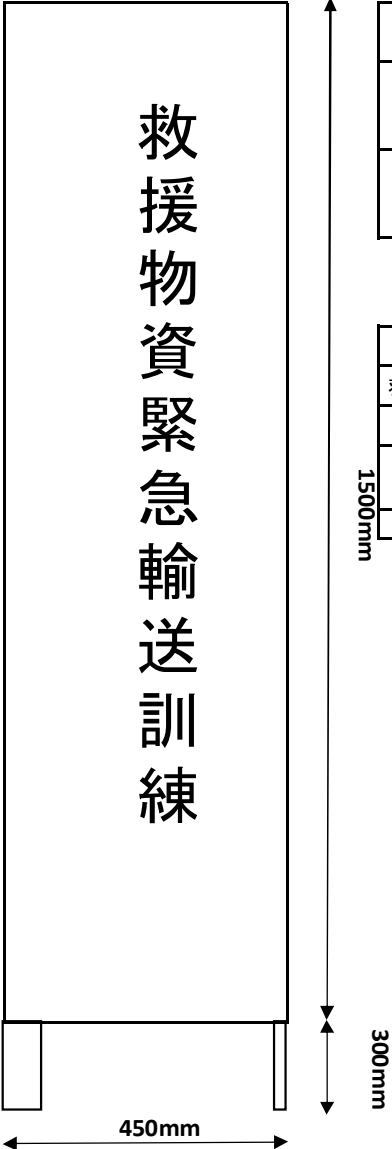
サイズ	1800×900(脚300)
材質	枠及び脚……木材 看板面……布
文字	ゴシック体を基調に、ユニバーサルデザインに配慮したフォントを使用 文字色……指定色 文字バランス…左記を参照
シンボルマーク	JPGデータ使用(市提供)
設置場所	住吉中学校 2枚 中原平和公園 1枚

②事前周知看板、救援物資看板、各種訓練看板、駐車場等

(例) 事前周知看板



(例) 救援物資、各種訓練、
駐車・駐輪場 看板



サイズ	1800×450(脚300)
材 質	枠及び脚……木材 看板面……厚紙
文 字	ゴシック体を基調に、ユニバーサルデザインに配慮したフォントを使用 文字色……指定色

種別	設置場所	数量
事前周知看板	中原平和公園、学校周辺	3
救援物資輸送看板	住吉中学校、中原区役所	2
各種訓練案内	住吉中学校、中原平和公園	10
駐車・駐輪案内	県立住吉高等学校、住吉中学校、中原平和公園	4
トイレ案内	住吉中学校、中原平和公園	3

③テント吊り下げ看板

(例)

うけつけ

受 付

Reception

250mm

600mm

※結束バンド等を用いてテントの支柱から吊り下げ

テント吊り下げ看板

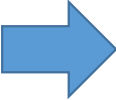
サイズ	250 × 600
材 質	スチレンボード等の軽量素材
文 字	ゴシック体を基調に、ユニバーサルデザインに配慮したフォントを使用 文字色……指定色

④会場誘導看板

(例)

川崎市総合防災訓練
住吉中学校会場

【日時】
10月25日(**日**)
9:00～12:00



420mm

297mm

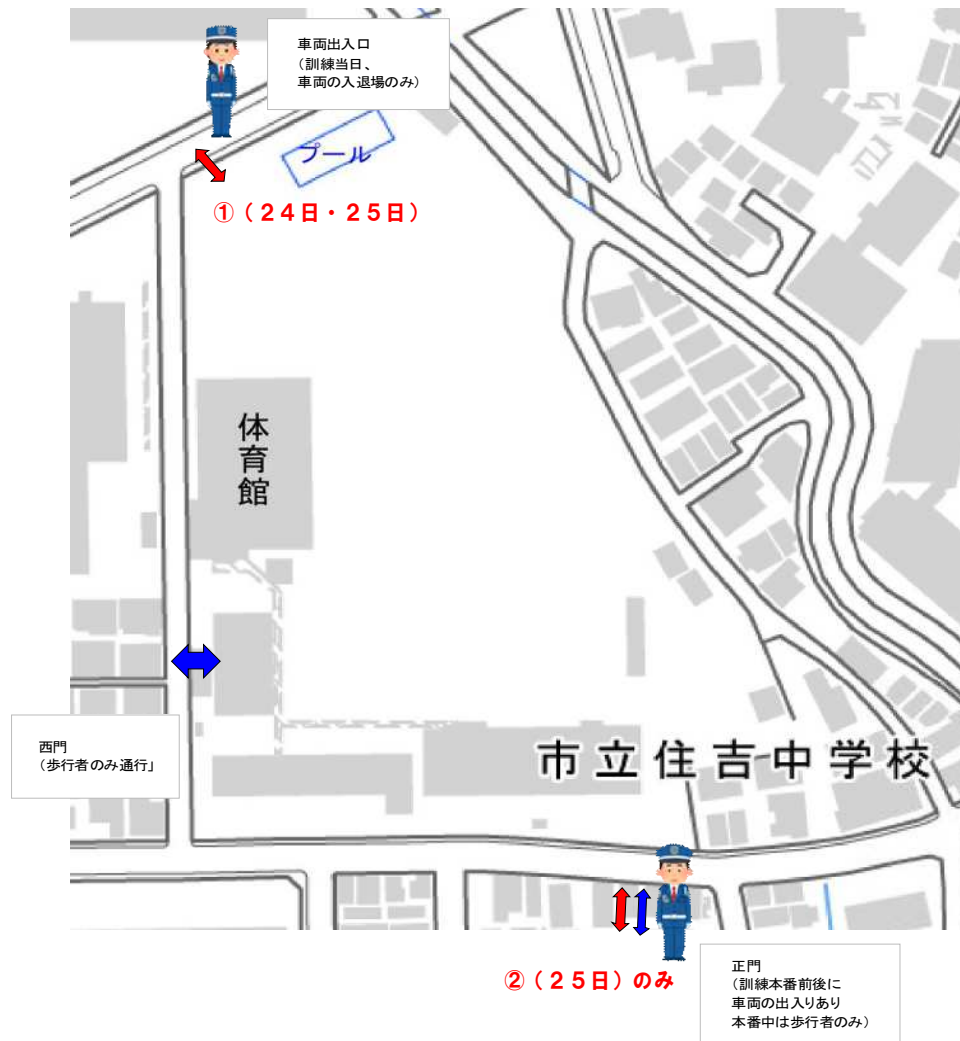
会場誘導看板

サイズ	420 × 297
材 質	スチレンボード等の軽量素材又は紙に印刷しラミネート加工
文 字	ゴシック体を基調に、ユニバーサルデザインに配慮したフォントを使用 文字色……指定色

種別	設置場所	数量
テント吊り下げ看板	中原平和公園・住吉中学校	50
会場誘導看板	会場周辺	8

警備配置図（住吉中学校）

【別紙7】



↔ : 車両通行
↔ : 人通行

【ポスト数】

10月24日(土) 9時から17時まで
車両出入口 1
合計 1

10月25日(日) 7時から18時まで
正門 1
車両出入口 1
合計 2

警備配置図（中原平和公園・住吉高等学校）



↔： 車両通行

↔： 人通行

【ポスト数】

10月24日(土) 9時から17時まで①

10月24日(土) 17時から翌朝7時まで②(巡回)

10月25日(日) 7時から18時まで①

10月25日(日) 7時から14時まで③④⑤

啓発用配布品の製作

1 オリジナルボトルの製作

来場者（主に子どもを対象）が2つの会場を巡り、幅広く防災知識を身に付けることを促進するため、プラスチック製のボトルを配布し、啓発ブース等で係員が手渡す防災グッズを入れることにより、人それぞれの備蓄ボトルを作ってもらおう企画を実施する。

ボトルの材質：プラスチック（蓋つき）

数量：300本

容量：500cc程度

※蓋部分の直径など、サイズの詳細は、
発注者と受注者が別途協議して調整

図柄：発注者がデザインを作成し、データを支給する。ボトルに直接プリントしても、透明なシールに図柄を印刷し、張り付ける形でもよい。

その他：受け取った人が飲料や食品を入れて使う可能性もあり得るため、水筒として製造されたものを転用する等して、材質等の安全性十分に配慮すること。



オリジナルボトルの完成イメージ
（デザインは調整中）